

ひょうごエコフェスティバル 2012

「中播磨ふれあいフェスティバル」が11月10～11日にわたり、大手前公園ほか姫路城周辺で開催されました。

中播磨の魅力を発信する場として、伝統芸能や歴史の紹介、物産のPRなど多彩で個性豊かな素晴らしいイベントが繰り広げられました。

また、東日本大震災復興支援として、東北からの物産PR、ボランティア活動の紹介もあり、メインステージでは語り部とともに被災地に思いを馳せる機会をいただきました。

「ひょうごエコフェスティバル 2012」はこのような大きな祭典と一体的に開催され、温暖化防止、廃棄物問題、エネルギーなど地域を取り巻く環境問題について県民の皆様へ啓発する為に様々な団体がブースを出展いたしました。



当協会展示ブース

当協会を含む4団体の合同ブースでは廃棄物をメインとしたパネルPRとクイズを設け、正解者には景品をプレゼントしたり、小型家電リサイクルのアンケー

トをしたり、来場者参加型の充実した出展をすることができました。

来場者のなかには、リサイクル用に小型家電を持参して頂いたり、自主学習のために来ている子供など環境問題への関心の高まりを感じました。



メインステージでの伝統芸能

来年の開催会場は尼崎市になります。来年も楽しいイベントになることと思いますので、皆さまもぜひ、足をお運びください！

<2日間の来場者数>

ふれあいフェスティバル	: 11万3千人
ひょうごエコフェス	: 3万4千人
当協会展示ブース	: 1,478人

<共同出展者>

兵庫県環境整備課、(財)ひょうご環境創造協会、兵庫県電機商業組合の方々と企画出展させていただきました。ありがとうございました。